XBRLデータの表示方式と開示様式

金融庁 総務企画局 企業開示課

2006年10月26日

1. 課題の概要

XBRLはコンピュータ処理に主眼を置くものであり、現行のEDINETで採用されている HTMLのような豊富な表現力は持ち合わせていない。このため、XBRLデータを現行様式のような複雑なレイアウトで表示することには限界がある。XBRL導入にあたっては、如何に視覚的情報を提供するかが課題となる。

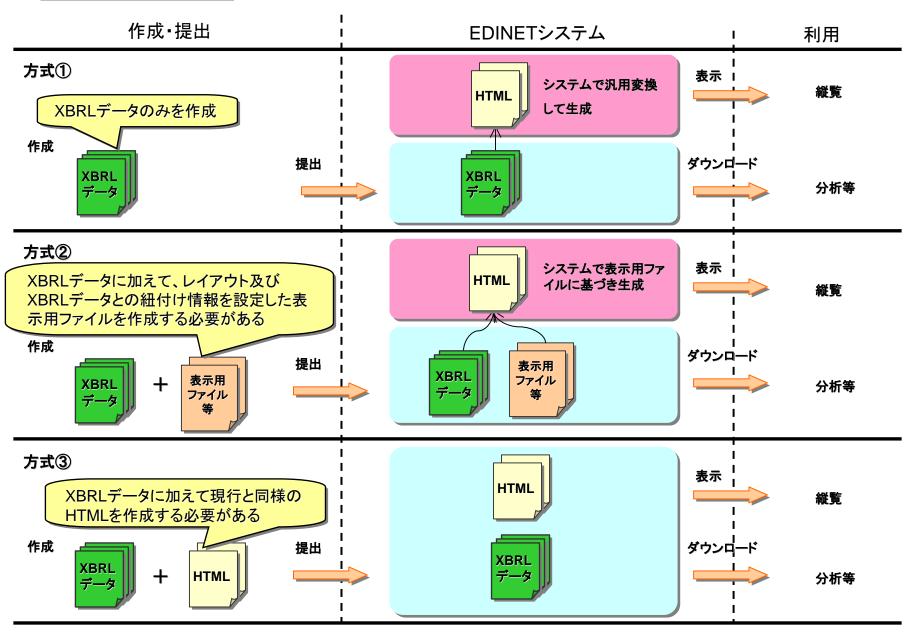
EDINETの再構築においては、以下の3つの方式について、データの整合性、表現力、提出企業への負荷、技術的汎用性の観点から検討を行った。

(方式①)XBRLデータから汎用的な変換処理で縦覧用データを生成する方式

(方式②)XBRLデータから金額情報等を抽出して表示用ファイルに埋め込む方式

(方式③)XBRLデータと併せて現行と同様のHTMLファイルを提出する方式

2. 方式の比較(1)



2. 方式の比較(2)

	方式	方式①	方式②	方式③	
方式の概要		・提出企業は、XBRLデータのみを提出・システムにて縦覧用データを自動生成する	・提出企業は、XBRLデータと表示用ファイルを提出・システムにて表示用ファイルに基づき縦覧用データを生成する	・提出企業は、XBRLデータと併せて現 行と同様のHTMLを提出 ・HTMLが縦覧用データとなる	
デー タの を合性	XBRLデータと縦覧 用データとの整合性 に反映されるため)		・不整合の可能性がある (金額の埋め込み誤り、勘定科目等は 重複して設定する必要があるため)	・不整合の可能性がある (XBRLデータとHTMLとを重複作成す る必要があるため)	
1 *	現行様式への影響	・技術的に解決できない箇所について 様式変更が必要となる可能性がある	・現行様式を再現可能	・現行様式を再現可能	
様式の表現力	縦覧用データの自 由度	・提出企業側で体裁をコントロールできない ない ・想定外の様式には対応できない可能 性がある	・提出企業側で自由な体裁を作ること	・提出企業側で自由な体裁を作ることができる	
	表示の事前確認	・最終的な表示を確認するためのツールを提供する必要	・最終的な表示を確認するためのツー ルを提供する必要	・表示は一般的なツールで確認可能	
提出企業への負荷		・XBRLデータの財務情報を作成するのみ・提出企業で厳密なXBRLデータの作成が必要	・XBRLデータの財務情報と体裁を整えるための表示用ファイルを作成する必要	・XBRLデータとHTMLの2つの財務情報を作成する必要	
技術的汎用性		・汎用的な技術を利用している	・HTML、XBRL以外にEDINETの独自 仕様を必要とする	・汎用的な技術を利用している	

(参考)方式①による再現イメージ(連結貸借対照表)

提出されたXBRLデータをシステム で汎用変換して生成される。

連結貸借対照表 連結財務諸表規則様式第四号

合併時に被合併会社情報を 併記することはできない。 同様に、様式を柔軟に変更 することはできない。

3,970,800 3,934,242 3,869,512 3,832,568 12,902,042 11,505,680 -67,016 -24,598 20,675,338 19,247,892

2006 2005 運結貸借対照表 資産の部 流動資産 現金及び預金 4.266.104 5 345 850 受取手形及び売掛金 3,419,840 2,989,278 有価証券 675,590 664,264 たな卸資産 1,450,706 1,416,510 繰延税金資産 88,618 99,874 その他 93 346 81,280 貸倒引当金 -10,192 -15,75 流動資産合計 固定資産

計画・授昇を報等 その他有価証券評価差額金 評価・検算差額等合計 少数株主持分 純資産合計 負債純資産合計

項目番号は 表示不可

機械装置及び運搬具

台信会料

減価償却累計額

^{有形固定資産} ^{並物及び構築物} 6,021,726 5,998,500 ※価償却累計額 -3,413,156 -3,257,382 逆物及び構築物(純額) -2,741,118 :

3.877.272

-2,809,618

4,129,308

-2,810,568

各事業年度において、1列でのみ表示できる。 減価償却累計額等について列を分けて表示することはできない。

機械装置及び運搬具(純額) 1,318,740 1.067.654 土地 6,340,966 6,340,966 その他 652,360 630,586 減価償却累計額 -500,332 -474.480その他(純額) 152,028 150 10 有形固定資産合計 10,420,304 10,305,844 無形固定資産 ソフトウェア 312,322 250,076 その他 33,776 42,024 無形固定資産合計 346 098 292,100 投資その他の資産 投資有価証券 2,674,630 998,468 出資金 1,940,470 前払年金費用 269,224 經延税金資産 66,166 78,578 その他 277,078 224.310 貸倒引当金 -11,796 投資その他の資産合計 3.286.61 3,413,664 固定資産合計 14,053,012 14,011,608 資産合計 25,116,574 23,513,184 負債の部 流動負債 買掛金 1,144,994 1,124,282 短期借入金 200,000 200,000 未払法人税等 779,852 560,580 未払費用 1,493,908 1,437,774 その他 220,334 321,814 流動負債合計 3,839,088 3,644,450 固定負債 引当金 退職給付引当金 14.510 19,572 役員退職慰労引当金 321,842 291,024 引当金計 336.352 310,596 その他 固定負債合計 336,352 310,746

構成比を併記することはできない。

PDF化した場合等の改ページ位置は、項目数に 依存し提出企業側で指定ができない。

(参考)方式①による再現イメージ(株主資本等変動計算書)

連結株主資本等変動計算書 連結財務諸表規則様式第六号

	2006
a 株主資本等変励計算書	77.01
未主資本	
資本金	
平成 年 月 日残高	3,934,242,000
事業年度中の変動額	
新株の発行	36,558,000
事業年度中の変動額合計	36,558,000
平成 年 月 日残高	3,970,800,000
資本剩余金合計	
平成 年 月 日残高	3,832,568,000
事業年度中の変動額 新株の発行	
	36,000,000
自己株式の処分	944,000
事業年度中の変動額合計	36,944,000
平成 年 月 日残高	3,869,512,000
利益剩余金合計	
平成 年 月 日残高	11,505,680,000
事業年度中の変動額 剰余金の配当	10/20/20/20/20/20
	-440,000,000
役員賞与の支給	-1,352,000
当期純利益	1,837,714,000
事業年度中の変動額合計	1,396,362,000
平成 年 月 日残高	12,902,042,000
自己株式	
平成 年 月 日残高	-24,598,000
事業年度中の変動領	
自己株式の取得	-43,000,000
自己株式の処分	582,000
事業年度中の変動額合計	-42,418,000
平成 年 月 日残高	-67,016,000
株主資本合計	
平成 年 月 日残高	19,247,892,000
事業年度中の変動額	
新株の発行	72,558,000
馴余金の配当	-440,000,000
役員賞与の支給	-1,352,000
当期純利益	1,837,714,000
自己株式の取得	-43,000,000
自己株式の処分	1,526,000
事業年度中の変動組合計	1,427,446,000
平成 年 月 日残高	20,675,338,000
平価·換算差額等	20,010,000,000
その他有価証券評価差額金	
平成 年 月 日残高	310,102,000
事業年度中の変動額	
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	-44,302,000
事業年度中の変動額合計	-44,302,000
平成 年 月 日残高	265,800,000
評価·換算差額等合計	200,000,000
平成 年 月 日残高	

事業年度中の変動額	310,102,000
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	-44,302,000
事業年度中の変動額合計	-44,302,000
平成 年 月 日残高	265.800.000
少数株主持分	
平成 年 月 日残高	41
平成 年 月 日残高	
純資産合計	
事業年度中の変動額	
新株の発行	72,558,000
剰余金の配当	-440,000,000
役員賞与の支給	-1,352,000
当期純利益	1,837,714,000
自己株式の取得	-43.000.000
自己株式の消却	1,526,000
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(統額)	-44.302.000
事業年度中の変動組合計	
平成 年 月 日残高	1,383,144,000
平成 平 月 口残尚	20,941,138,000

株主資本等変動計算書は、縦並び様式でのみ表示可能。 横並び様式では表示できない。

PDF化した場合等の改ページ位置は、項目数に 依存し提出企業側で指定ができない。

(参考)方式②再現イメージ

XBRLデータとは別に、レイアウト及びXBRLデータとの紐付け情報を設定した表示用ファイルを作成する必要がある。

XBRLデータ

XBRLデータから埋め込み箇所への紐付け情報 を記述する必要がある。

表示用ファイル

XBRLの金額 ^t	情報を表示用ファイルの		前連結会計年) (平成 17 年3月 3		当連結会計年 (平成 18 年3月 3	
<cashandtimedeposits 42661="" <="" cashandtimede="" td="" 該当箇所に埋<=""><td>め込む。</td><td>注記番号</td><td>金額(百万円)</td><td>構成比 (%)</td><td>金額(百万円)</td><td>構成比 (%)</td></cashandtimedeposits>	め込む。	注記番号	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
<notesaccountreceivable>16104</notesaccountreceivable>	(資産の部)			100		1/0/
<marketablesecurities>664</marketablesecurities>	I 流動資産					
<inventories 46510<="" i=""></inventories>	1. 現金預金	% 3				
< DeferredTaxAssets > 9987 < / DeferredTaxAssets >	2. 受取手形及び売掛金	Ж3				
<otherca>812</otherca>	3. 有価証券					
< Allowance Doubtful Account > -154 < Allowance Doubtful Account >	4. たな卸資産]		
<totalca>116584<>TotalCA></totalca>	5. 繰延税金資産			<u> </u>		_
<buildingsandstructures 59985<="" buildingsandstructures=""></buildingsandstructures>	6. その他			<u> </u>		_
<accumulateddepbas -32573<="" accumulateddepbas=""></accumulateddepbas>	<u>貸御引当金</u> 流動資産合計					
<buildingsstructuresnet>27412</buildingsstructuresnet>	1 固定資産					
<land 34096<="" land=""></land>	1. 有形固定資産					
<othertangiblefa>6305</othertangiblefa>	(1)建物及び構築物	※ 3				
<accumulateddepotfa>-4744</accumulateddepotfa>	減価償却累計額					
<othertfanet></othertfanet>	(2)土地	Ж3	•] []
<totaltfa>63069</totaltfa>	(3)その他			<u> </u> -		
助ウ科日夕生け VDDI データに記立されていてものし	減価償却累計額			╣┌──┞		븳
勘定科目名等は、XBRLデータに設定されているものとは別に、表示用ファイルにも設定する必要がある。	有形固定資産合計					
いいがして気がバリング「ルー」の民人が必必及が必必の						

(参考)方式③再現イメージ

1 【連結財務諸表等】

- (1) 【連結財務諸表】 ① 【連結貸借対照表】

区分 注番			前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)			当連結会計年度 (平成18年3月31日現在)		
		34-92	金額(百	万円)	構成比 (%)	金額(百万円)		構成上(%)
	(資産の部)							
I	流動資産							
1	1 現金及び預金			63,048			86,243	
2	2 受取手形及び売掛金			145,576			165,436	
3	3 たな卸資産			32.131			48.097	
4	4 繰延税金資産			8,816			11,807	
E	5 その他			27,908			22,444	
6	6 貸倒引当金			△453			△457	
	流動資產合計			277,028	28.7		333,372	31.
П	固定資産							
1	1 有形固定資産							
	(1) データ通信設備		447,189			449,482		
	減価償却累計額		313,299	133,890		319,402	130,080	
	(2) 建物及び構築物		216,697		[221,384		
	減価償却界計額		128,865	87,831		135,372	86,011	
	(3) 機械装置及び運搬具		43,042			43,707		
	減価償却累計額		30,462	12,580		32,108	11,600	
	(4) 工具器具及び備品		46,361			38,699		
	減価償却累計額		25,468	20,892		28,312	12,386	
	(5) 土地			48,835			48,835	
	(8) 建設仮勘定			17,858			18,520	
	有形固定資產合計			321,889	31.0		307.415	29.
2	2 無形固定資産							
	(1) ソフトウェア	 × 1		285,648			251,087	
	(2) ソフトウェア仮勘定			33,719			29,943	
	(3) その他	₩4		4,953			13,186	
	無形固定資產合計			324,321	31.2		294,217	27.
3	3 投資その他の資産							
	(1) 投資有価証券	×1,2		32,648			26,944	
	(2) 繰延税金資産			55,805			65,168	
	(3) その他	 2		27,534			29,947	
	(4) 貸倒引当金			△685			△752	
	投資その他の資産合計			115,302	11.1		121,308	11.
	固定資產合計		1	761,513	73.3		722,942	68.
Ш	繰延資産							
	社債発行差金			29			22	
	繰延資產合計		İ	29	0.0		22	0.
	資産合計		1	1,038,571	100.0		1,058,336	100.

			前連結会計年度 (平成17年3月31日現名	F)	当連結会計年度 (平成18年3月31日現名	F)
区分		注記 番号	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
	(負債の部)					
I	流動負債					
1	買掛金		73.248		76.857	
2	短期借入金		29,840		28,899	
3	コマーシャル・ベーバー		30,000		15,000	
4	1年以内に返済予定の 長期借入金	※ 1	4,997		3,518	
5			_		30.082	
6	未払法人税等		10,140		18,308	
7	その他		55,781		58,072	
	流動負債合計		204.008	19.7	228.739	21.
П	固定負債					
1	社債		195,000		165,070	
2	長期借入金	※ 1	35,503		29,358	
3	退職給付引当金		117,238		121.331	
4	役員退職慰労金引当金		1,340		1.426	
5	その他		4,001		4,800	
	固定負債合計		353,083	34.0	321,987	30.
	負債合計		557,092	53.7	550.728	52.
	(少数株主持分)					
	少数株主持分		7,487	0.7	9,907	1.
	(資本の部)					
I	資本金	 6	142,520	13.7	142,520	13.
П	資本剰余金		139,300	13.4	139,300	13.
Ш	利益剰余金		191,248	18.4	211.781	20.
IV	その他有価証券評価差額金		1,388	0.1	2,395	0.
V	為替換算調整勘定		△474	△0.0	△293	Δ0.
	資本合計		473,981	45.8	495,703	48.
	負債、少数株主持分 及び資本合計		1,038,571	100.0	1,058,338	100.

XBRLデータに加えて、現行と同様のHTMLファイルの 作成、提出が必要となる。